

トイレカーの展示および運用の開始について

1 導入の経緯

令和6年能登半島地震において、被災地の広い地域で断水が長期化したことにより、避難所におけるトイレの問題が改めて顕在化した。

ライフラインの復旧状況に関わらず利用でき、長期の使用でも衛生状態を維持できるトイレカーを導入することとした。

2 活用の方法

(1) 平時の活用

トイレの備えについて啓発するため、県および市町が主催する訓練・イベントに派遣するとともに、県内の都市公園（奥びわスポーツの森（長浜市）、びわこ地球市民の森（守山市））に設置し、平時からトイレとして利用する予定。

(2) 災害時の活用

県内外において、トイレ支援を必要とする自治体に派遣する。

3 今後のスケジュール

(1) 令和7年6月30日（月） 納車

(2) 令和7年7月2日（水） 展示・説明

(3) 訓練・イベント等に派遣展示予定

日程	イベント名	場所
7月9日（水）	市町防災力強化専門研修	県危機管理センター
7月31日（木）	市町職員防災基本研修	県危機管理センター
8月8日（金）	しが防災フェア 2025	県危機管理センター
8月～9月	市町総合防災訓練	彦根市、愛荘町（予定）
9月28日（日）～ 10月27日（月）	わた SHIGA 輝く 国スポ・障スポ 2025	彦根総合スポーツ公園 （使用日：9/28, 10/8, 25～27）
11月15日（土）	滋賀県原子力防災訓練	長浜市、東近江市
以降、県および市町が主催する訓練・イベント等に随時派遣し広報する予定		

4 トイレカーの概要

- (1) 車両サイズ：(長さ) 7m×(幅) 2m×(高さ) 3m
- (2) 乗車人数：3人(荷台座席を除く)
- (3) デザイン

1 台目



背面
(共通)



2 台目



(4) トイレ室内

- ・男性用：小便器×1、大便器×2
- ・女性用：大便器×2
- ・多目的用：大便器×1、オストメイト便器×1

トイレ室内のイメージ

